

ようこそ ものづくり試作開発支援センターへ

当センターは、中小企業のみなさまの幅広い技術の習得と普及を目的として設置されました。ものづくりをサポートするために設備を備え、相談・交流の場を提供する等、中小企業の共同開発等の取り組みを支援しています。

【ご利用上の注意事項】

- ① ご利用にあたりましては、事前に当センターへお問い合わせください。
機器の利用状況をご確認の上、ご利用機器についての使用経験の有無、利用目的などをお伝えください。
センター利用時間は10時～12時、13時～17時 [土・日および祝日を除く]となっております。
(Tel・Fax:078-686-0650 E-mail:shisaku@niro.or.jp)
- ② 機器利用は、ご利用者ご自身による操作をお願いします。
機器をはじめて利用される方や機器の使用中にわからないことが生じた場合のために、機器利用を指導するインストラクターを配置しております。ただし、インストラクターがすべての機器に精通しているわけではございませんので、ご了承ください。
- ③ ご利用される機器が初回の場合は、ご本人様の想定以上に時間がかかることがあります。
機器類の利用状況やインストラクターの空き状況をセンターにご確認の上、余裕のある設計・解析あるいは試作に取り組みられることをお勧めいたします。
- ④ 当センターは、機器およびソフトウェアの利用に関して基本的な知識、技能等を有しておられる方（機械加工業者や設計事務所など）を対象としています。
未経験の方に対して、セミナーや機器利用講習等の受講をお願いする場合があります。
機器・ソフトウェアの中には、利用許諾が教育・研修目的に限定されているものがあります。
- ⑤ 当センターでのご利用内容については、秘密を厳守いたしますが、データのセキュリティー管理はご利用者の自己責任（使用後に利用機器からデータを消去するなど）をお願いいたします。
- ⑥ ご利用者の責めに帰すべき事由によって、当センターの機器やソフトウェア等に損害が生じた場合は、ご利用者に損害の賠償を請求いたします。また、ご利用者の使用上の過失（常識的な点検などで未然に防げたと思われるもの、無理・乱暴な使用等）が重なったと思われる怪我等については、補償いたしかねますので、ご了承ください。
- ⑦ 当センターの主旨を無視した行為、利用上の注意事項を遵守しない、係員の指示に従わず他の利用者の迷惑となるような行為に対して、利用をお断りする場合がございます。

※ 当センターは、皆様のご協力により運営しています。心地よくご利用いただくために、他のご利用者に配慮いただき、時間を区切ったご使用をお願いいたします。また当センターは試設計・試作の支援を行っており、受注機関ではありません。ご理解のほどよろしく申し上げます。

【インストラクターによる特別支援】

機器利用はご自身による操作を原則としていますが、インストラクターが可能な範囲で機器利用に関する支援を行います（有料 1時間 3,600円）。但し、設計そのものや解析におけるパラメータ設定、解析評価に関しては支援することができません。機器利用に不安をお持ちの方は、一度ご相談ください。

【技術アドバイザー派遣】

NIROでは経験豊富な技術専門家OBを技術アドバイザーとして登録し、中小企業のみなさまからの相談にお応えしています。技術的な問題に限らず、工業デザイン、開発補助金の申請、特許・契約、販路開拓のアドバイス等幅広い分野についてご相談をお受けしています。

お寄せいただいたご相談については秘密を厳守し、取扱いには十分注意いたします。

派遣にかかる費用は原則3回まで無料です。ただし、相談回数・相談内容によって費用を頂戴する場合がございます。当センターでも受付けておりますので、まずはご相談ください。

【費用のお支払い方法】

- ・ 機器利用は、ご利用者に材料費・機器保守料などの実費のご負担をお願いしています(利用料一覧表参照)。
- ・ 機器の利用料・支援料等は振込みでの取り扱いとなり、直接の金銭授受はいたしておりません。
ご利用の翌月中旬頃、当財団本部より請求書をお送りいたしますので、請求書が届いた次月の月末までに指定の口座へお振込みください(振込手数料は振込人様のご負担でお願いいたします)。
- ・ 例えば、5月に機器を利用されると、6月中旬に請求書(下記利用料一覧に基づき積算された料金に消費税を加算した金額)を郵送しますので、7月31日までに指定口座へお振込みください。
- ・ 支払期限を1ヶ月過ぎてもお振込みがない場合には、再通知いたします。支払期限から3ヶ月以上入金がない場合には、機器利用をお断りする場合がございますのでご了承願います。
- ・ 当センターは、皆様からいただく実費で運営しております。皆様のお支払いが滞りますと材料費・機器保守料が支払えない状況になりますので、ご協力をよろしくお願いたします。

<設置機器及び利用料金一覧表(消費税抜き)>

区分	項目	ソフト/ハード	利用料金	
計測	非接触型3次元計測/座標合成	ATOS Core/GOM Scan	2,000 円/時間	
	検査	GOM Inspect	2,000 円/時間	
	曲面生成	Geomagic Studio	1,000 円/時間	
	3次元モデル生成	Geomagic Design X	1,000 円/時間	
設計・解析	3次元CAD	SolidWorks	800 円/時間	
	3次元CAE(構造解析)	SolidWorks Simulation		
	3次元CAE(熱流体解析)	SolidWorks Flow Simulation		
	3次元CAE(機構解析)	SolidWorks Motion		
造形	3Dプリンタ	AGILISTA-3200	材料費 モデル材(アクリル系樹脂): 44,000 円/ kg モデル材(耐熱用樹脂): 72,000 円/ kg モデル材(シリコンゴム): 84,000 円/ kg サポート材: 42,000 円/ kg	
			利用費(保守管理料)	600 円/時間
			支援費(データ入力、後処理)	3,600 円/ 回
			支援費(熱処理)	3,600 円/ 回
製造	5軸対応CAM(教育版)	ESPRIT	1,000 円/時間	
	樹脂流動解析システム(教育版)	Autodesk Moldflow Insight		
OA機器	コピー(白黒A4)	CANON DPC945	5 円/ 枚	
	文書作成	Power Point, Excel, Word	400 円/時間	
		Illustrator		
		Photoshop		
	スキャニング(PDFデータ作成)			
その他	インストラクター支援料		3,600 円/時間	

注1)計測、設計・解析、製造、OA機器の利用料金はインストラクターによる機器のキャリブレーション作業、簡単な操作説明の費用および端末の利用費用として頂戴いたします。さらに高度な操作支援が必要な場合につきましては別途インストラクター支援料を頂戴いたします。

注2)電気使用量、事務管理費として上記単価で積算した実費に18%を加算し、さらに消費税を加算して費用を頂戴致します。

注3)費用は利用実績に基づき請求させていただきます。造形については入力データに基づいて事前に見積を提出します。

注4)造形における材料費については、表示される材料の使用量よりも実際の使用量が多いため、重量加算して算定します。

注5)3DCADソフトのCATIA V5を2016年9月に導入しましたが、ご利用に際しては事前に当センターにお問い合わせ願います。

注6)製造におけるソフトは教育版につき、教育・研修目的の利用に限定させていただきます。

注7)コピーについては、月10枚以上のご利用で請求いたします。